

当院職員の新型コロナウイルス陽性判明について

奈良県立医科大学附属病院

(令和4年1月14日(金)判明(第3報))

1. 経過

1月14日にコロナ陽性が判明した当院職員4名(非常勤含む)のうち1名と濃厚接触のあった職員1名に対してPCR検査を実施し、陰性であることを確認しました。

念のため、陽性が判明した職員と接触のあった患者さん20名及び職員31名の合計51名(1月17日現在)に対してこれまでPCR検査を行い、全て陰性であることを確認しています。

2. 当院の対応

引き続き、陽性が判明した職員と接触のあった職員のPCR検査を行い、感染拡大防止に努めます。

(令和4年1月16日(日)判明(第1報))

1. 経過

1月16日にPCR検査を実施した当院職員(医療従事者)がコロナ陽性であることが判明しました。当該職員の感染経路は現時点では不明です。

2. 当院の対応

保健所と連携して当院における両職員との接触状況を調査したところ、患者さん及び職員との濃厚接触はありませんでしたが、念のため当該職員と接触のあった患者さん及び職員に対してPCR検査を行い、感染拡大防止に努めます。

なお、引き続き感染防止対策を徹底しながら、当院における診療は継続して参ります。

※ 本件問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 病院経営部

電話 0744-22-3051 (代表) 内線 5210、3211